

業界最薄（400mm）の省スペース給湯機
～ 間接加熱方式の採用によりタンク形状の自由度が向上～

従来のエコキュートは、水道水圧を利用して給湯しており、タンク内でもその圧力がかかることなどから減圧弁を設置する必要があります。また、圧力がタンクに均等にかかるようにタンクの形状は円筒形（上下部は球状）でなければなりません。さらに、タンクの強度の関係から階下への給湯はできない*1などの制約もあります。

このたび開発したエコキュートは、タンクの湯を蓄熱媒体として活用し、熱交換することにより水道水を加熱する「間接加熱方式」を採用しました。これにより、水道水圧が直接タンクにかからないため、タンクの形状を自由に設計できるようになり、その結果、タンクの奥行きが業界最薄の400mmという省スペースのエコキュートを実現しました。

一方、給湯には、タンクの湯とは別系統の水道水圧を直接利用するため、階下給湯時にも負圧がタンクへかからず、階下への給湯も可能となったほか、高水圧の地域では3階への給湯やシャワー圧の向上が期待できます。さらにヒートポンプユニットをタンクの上部スペースに天吊り設置可能なようにタンク高さを設計するなど、設置場所の自由度が大きく向上し、お客さまの生活・住宅スタイルに合わせた設置が可能となりました。

*1 一部機種で、負圧弁付空気抜き弁及び流量調整弁設置を条件に可能なものもあります。

【研究開発品の仕様】

適用料金体系	時間帯別電灯契約専用
タンク容量	300 L
定格	・消費電力 単相 200 V・1.11kW ・周波数 50 / 60 Hz 共用 ・沸上げ温度 自動：約 65～90 (給湯負荷に応じ自動可変)
寸法	・給湯温度 約 35～50 (1 刻み) 60 ・ヒートポンプ加熱能力 4.5kW (最大 5.5kW) ・ヒートポンプ部 幅 820mm × 奥行き 327mm × 高さ 640mm ・貯湯部 幅 850mm × 奥行き 400mm × 高さ 1,890mm

【システム図】

間接加熱方式により貯湯タンクの低圧化を図り、自由な形状でタンク設計が可能

業界最薄タンク（400mm）を実現

従来の直接給湯方式と違い、タンク内に蓄熱した熱（湯）と水道水を熱交換し出湯する方式により、水道水圧をそのまま給湯に使うことが可能

階下給湯と高給水圧地域での3階への給湯が実現

